

2024年2月13日

木材業景況調査結果

第473回（令和6年1月分）

（一社）全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

1月は、販売量、仕入量については、流通部門・製造部門とも減少した。販売価格については、流通部門・製造部門とも変わらなかった。また、仕入価格については、流通部門では変わらず、製造部門では上昇した。

2月は、販売量、仕入量については、流通部門・製造部門とも変わらずの見通しである。また、販売価格・仕入価格については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。

3ヵ月後の相場予想は、米材・南洋材・国産材については、流通部門・製造部門とも変わらずの見通し、北洋材（欧州材を含む）については、流通部門・製造部門とも強含みの見通しである。また、建材も保ち合い予想である。

プレカット工場は年明け更に仕事乏しい状況となっており、大手ハウスメーカーの受注減少、ビルダーの過剰在庫の影響で2月3月も厳しい状態が続くと思われ、プレカット工場間での受注競争がさらに激しくなることが予想される。また、欧州材中心に木材価格が上がる中、既に採算割れしている工場が多く、さらなる値下げ競争で体力勝負になることが想定される。

景況調査

令和6年1月分集計表 () 内は実数

モニター数140 回答90 回収率64%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加 8% (7)	変わらず52% (46)	減少40% (36)
仕入量	増加10% (9)	変わらず52% (46)	減少38% (34)
販売価格	上昇 4% (4)	変わらず88% (78)	下降 8% (7)
仕入価格	上昇 8% (7)	変わらず87% (77)	下降 6% (5)

来月の見通し

販売量	増加17% (15)	変わらず61% (54)	減少22% (20)
仕入量	増加18% (16)	変わらず60% (53)	減少22% (20)
販売価格	強含み 3% (3)	保ち合い83% (74)	弱含み13% (12)
仕入価格	強含み 9% (8)	保ち合い83% (74)	弱含み 8% (7)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	20% (13)	68% (44)	12% (8)
南洋材	9% (5)	89% (49)	2% (1)
北洋材(欧州材を含む)	34% (21)	61% (37)	5% (3)
国産材	11% (9)	75% (60)	14% (11)
建 材	23% (14)	71% (44)	6% (4)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	42% (25)	53% (32)	5% (3)

〔製造部門〕

モニター数135 回答数88 回収率65%

当月の状況

販売量	増加15% (13)	変わらず48% (42)	減少38% (33)
仕入量	増加15% (13)	変わらず51% (45)	減少34% (30)
販売価格	上昇 6% (5)	変わらず90% (79)	下降 5% (4)
仕入価格	上昇27% (24)	変わらず68% (60)	下降 5% (4)

来月の見通し

販売量	増加15% (13)	変わらず64% (56)	減少22% (19)
仕入量	増加11% (10)	変わらず72% (63)	減少17% (15)
販売価格	強含み 2% (2)	保ち合い91% (80)	弱含み 7% (6)
仕入価格	強含み19% (17)	保ち合い74% (65)	弱含み 7% (6)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	26% (9)	71% (24)	3% (1)
南洋材	15% (3)	75% (15)	10% (2)
北洋材(欧州材を含む)	30% (8)	67% (18)	4% (1)
国産材	17% (14)	65% (53)	17% (14)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	46% (18)	41% (16)	13% (5)